

令和4年4月  
へいわ創造機構ひろしま

## 令和4年度広島県 SDGs ビジネスコミュニティ掲載企業等に係る応募要件及び審査基準

### 1 本審査基準の位置づけ

本審査基準は、「広島県 SDGs ビジネスコミュニティ」（以下「本事業」という。）に応募する企業・団体等（以下「企業等」という。）について、SDGs 達成に向けて他社等の参考となる事例を紹介するための応募要件及び審査基準を示したものである。

### 2 応募要件

次の要件を全て満たす場合に限り応募することができる。

- ①広島県内に本社又は支社等を有し、県内で事業活動を行う企業・団体であること。
- ②法人としての取組であること。
- ③SDGs の実現に向けた取組に意欲があること。
- ④掲載記事の共同制作（関係者との調整対応やスケジュールの確保等）ができること。
- ⑤大学生・関係者の取材がある場合、その対応ができること。
- ⑥関連行事への参加ができること。
- ⑦掲載記事に係る情報発信に協力できること。
- ⑧暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第32号第1項各号に掲げる者でないこと。
- ⑨風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律（昭和23年法律第122号）に規定する風俗営業に該当する業種及びこれに類似する業種を営むものでないこと。
- ⑩政治又は宗教性のある事業を行う団体等でないこと。
- ⑪その他社会的な信頼性及び公平性を損なう恐れのある業種及び事業者でないこと。

### 3 審査員

本事業の主催者であるへいわ創造機構ひろしま及び環境省中国パートナーシップオフィスに加え、第三者機関である広島県商工労働総務課の計3機関から委員各1名を選出し、審査を行う。

#### 4 審査基準及び評価方法

(1) 審査基準は、次のとおりとする。

項目	記載のポイント	審査基準	配点
取組内容	取組内容の詳細	・SDGs 達成に向けた具体的な内容が記載されているか。	10
	SDGs との関連性	・取組内容がどのように SDGs の達成に貢献しているか。 ・SDGs の 3 側面（環境・経済・社会）を踏まえた取組であるか。	
	実績・成果	・これまでにどのような実績や成果があったか。	5
	今後の展望	・2030 年の達成に向け、今後の方針をどのように考えているか。	
	独自性	・他社等にはない独自の取組であるか。	
SDGs に取り組むためのポイント	社内の体制づくり	・SDGs の達成に向け、どのように社内体制を整備しているか。 ・社員等の意識醸成を図るための努力をしているか。	10
	ステークホルダーとの連携	・取引先や関係団体、官公庁、地域住民等とのパートナーシップで取り組んでいるか。	
合計			25

(2) 各委員の採点（25 点満点）の合計点（25 点×3 名＝75 点満点）を得点とする。

(3) 委員の合計点（75 点満点）が満点の 5 割に満たない場合（37 点以下）は選定しない。

(4) 得点が満点の 5 割を満たした企業等（38 点以上）のうち、得点の高い企業等から順に選定する。（20 者程度）

(5) 審査にあたっては、企業等の名称を伏せて実施する。

#### 5 留意事項

審査結果に関する問合せは一切受け付けない。